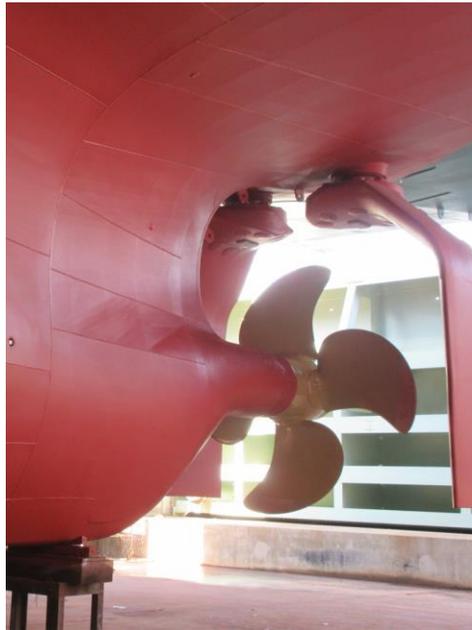


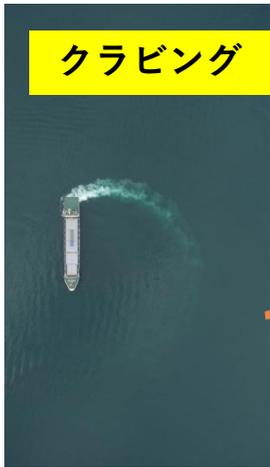
ゲートラダーのデザインコンセプト



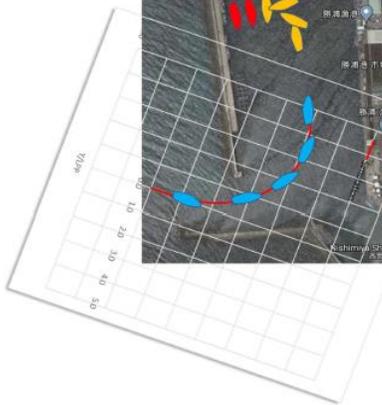
場面で異なるゲートラダーの要求仕様

設計ポイント

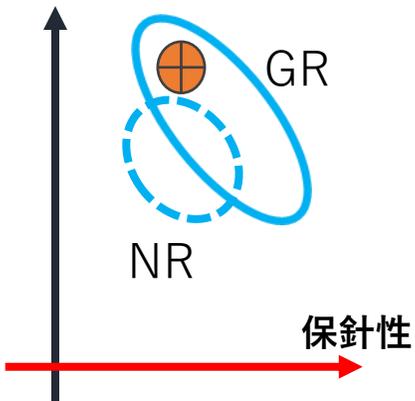
NR: 通常舵 GR:ゲートラダー



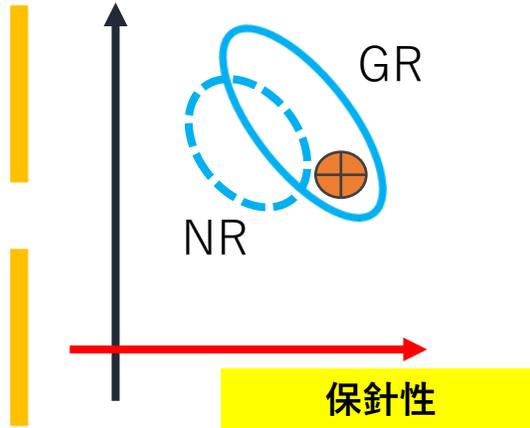
港内



旋回能力



旋回能力

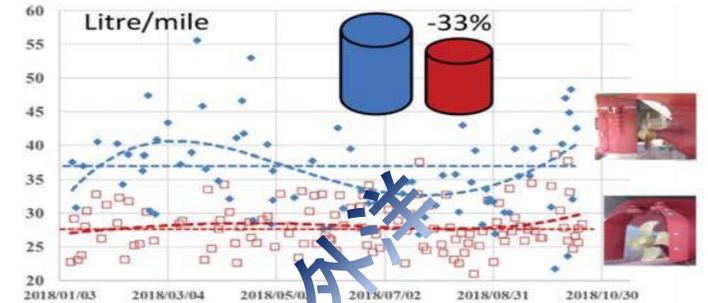


保針性



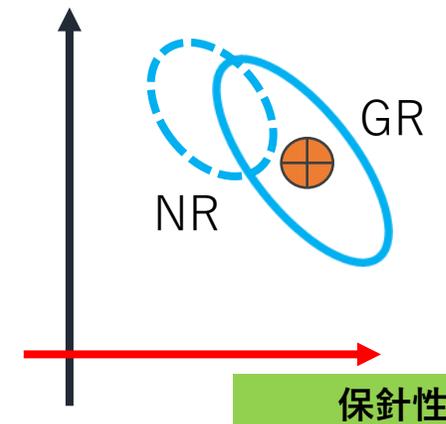
内航船

外航船



省エネ効果が最高となる設計

旋回能力



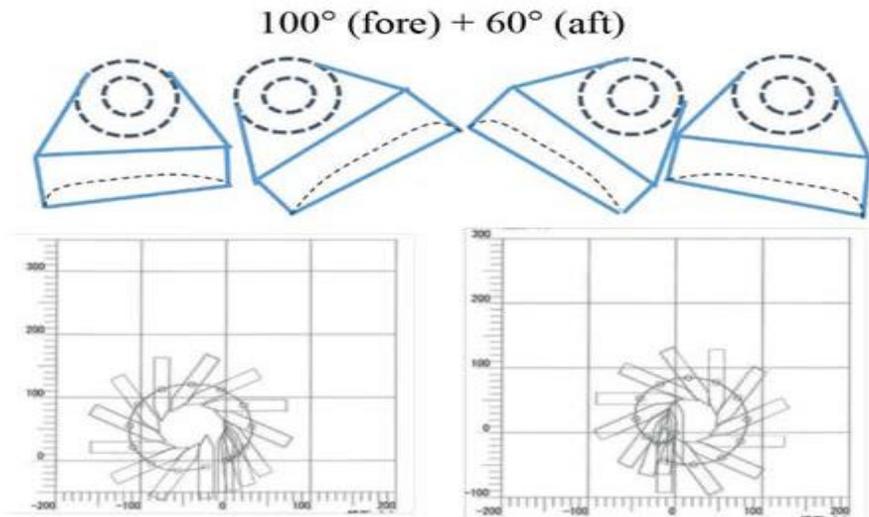
保針性

港湾内

一般的に、タグボートで曳航される外航船以外の船は、強力な操船能力を必要とする。

ゲートラダーは 下図に示すようにクラビングモードを利用することで、非常に優れた旋回能力が提供できる。

クラビング モード

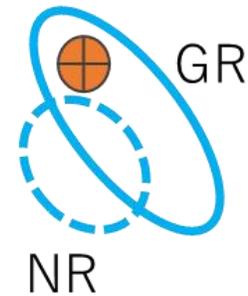


設計ポイント

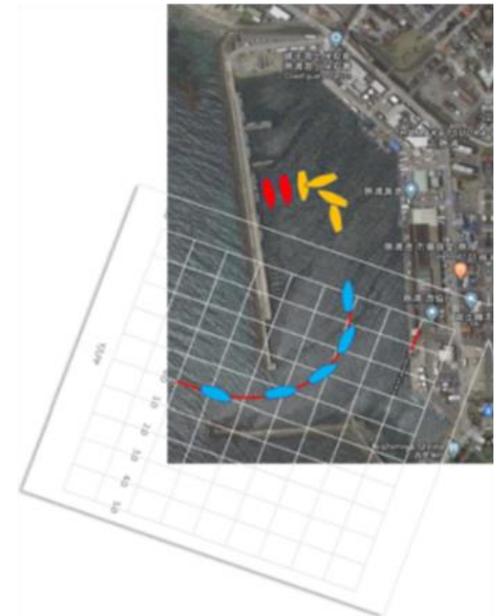
NR: 通常舵 GR:ゲートラダー



旋回能力



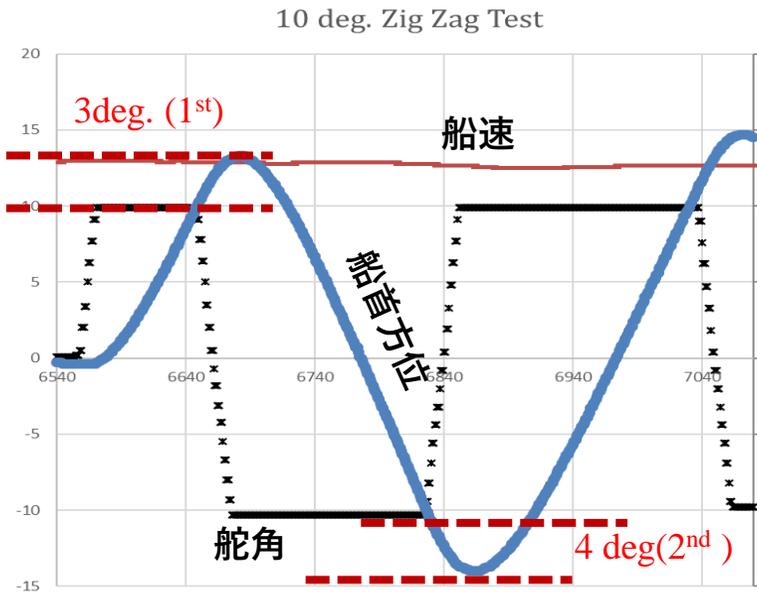
保針性



湾岸域

湾岸域の航路は、一般的に狭く直線的でないため、**保針性**が最も重要なパフォーマンスといえる。
この難しさに加え、輻輳する航路においては、衝突の危険も生じるため、下図に示すような保針性の高さは、必須である。

保針性

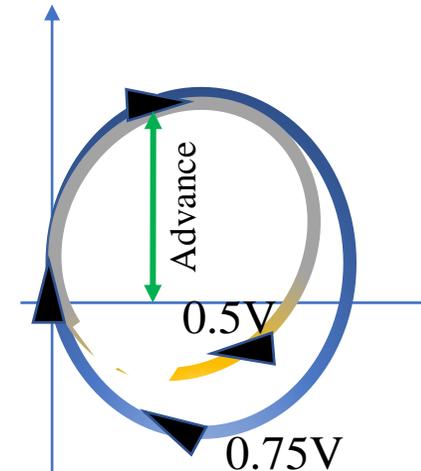
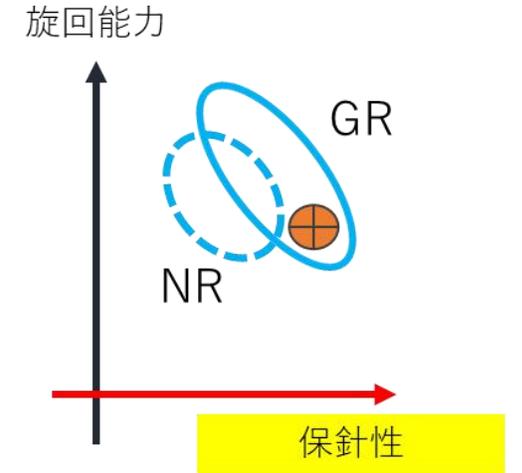


設計ポイント

NR: 通常舵 GR:ゲートラダー

要求されるもう一つのパフォーマンスは、海難事故を避けるための、短いアドバンスと停止能力である。
また、ゲートラダーは、舵の抵抗が少ないので、**旋回速度が大きい**という特長を持つ。

安全な旋回運動



内航船

